

# 発売中! 季刊「日本のうたごえ」NO. 189

被爆75年 うたごえは平和の力

## No.189の読みどころ

**1** **被爆 75 年**  
**【広島のうたごえ】**  
 “日本のうたごえ祭典 in ひろしま”の先に見えるもの  
 高田龍治(広島のうたごえ協議会議長、祭典企画委員長)  
**【長崎のうたごえ】**  
 車椅子で“平和の旅”(語り部)長崎の被爆者渡辺千恵子さんの半生を歌う  
 合唱と語りによる構成「平和の旅へ」  
 長野靖男(「平和の旅へ」制作背景)  
 園田鉄美(曲づくり)  
 森川恵美子(長崎のうたごえと「平和の旅へ」)  
 ひろしま祭典は延期、NPT 行動も中止となったが、被爆 75 年の年に準備してきたもの。ひろしま祭典来年に向けて。企画案の紹介。国連で演奏する予定だった「平和の旅へ」の初演から 34 年間の軌跡。広島・長崎から。

**2** **〈寄稿〉**  
 ○コロナの時代に「うたい合う」僕たちは何を学ぶべきなのか 坂元勇仁(レコーティング・ディレクター)  
 ○コロナの時代と音楽 小村公次(音楽評論家)  
 コロナの時代に音楽はどうあるべきなのか。何が出来るのか。学校の音楽授業。ネットでの視聴。WEB セミナー。様々な実験と創意工夫の中で、新たな可能性が見えてくる。

**コロナ禍の中で、演奏・創造普及活動**  
**うたごえ合唱団のとくみから**  
 山本忠生(京都ひまわり合唱団指揮者)  
 渡辺享則(日本のうたごえ全国協議会教育部責任者)  
 武藤佳子(名古屋青年合唱団団長)  
 山本恵造(関西合唱団指揮者)  
 外へと歌いに出られる日に備えて。各地の合唱団の工夫・実践から。



**3** **ますます目と耳を疑うコロナ対策に思う**  
**あらゆる危機を好機としてうたごえを発展させよう**  
 田中嘉治(日本のうたごえ全国協議会会長)  
 コロナの時代をどう捉え、その中でうたごえはどう活動していくのか。コロナ禍で社会はどう変わったのかを見つめ、次の運動を見据える田中会長の論文、みんなで学び合いましょう。

## 毎回好評の“連載”と“楽譜”

●連載  
 石黒真知子さん(詩人) “でたとこ勝負ポエム&エッセイ” 今回のポエムは「つつじの花に」です。  
 ●楽譜紹介  
**「リナツシエロ“Rinascero, rinascerei”**  
 「私は生まれ変わるだろう、あなたは生まれ変わるだろう」  
 (日本語詞:緒方一夫、合唱編曲:たかだりゅうじ、  
 song by Roby Facchinetti )  
 すでにこの曲への注目が集まっています。  
 (伴奏譜付き)

申込先:日本のうたごえ全国協議会  
 FAX番号 03-3200-0193  
 E-mail info@utagoie.gr.jp

購読申込書 (いずれかにチェックを)       定期購読       ばら      【取り扱い団体】

お名前: \_\_\_\_\_ 所属: \_\_\_\_\_

ご住所: 〒 \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_